

# 7月の消防広報重点事項

発行 平成30年6月11日  
盛岡市危機管理防災課  
編集 盛岡中央消防署

## ●7月1日は『国民安全の日』です。

『国民安全の日』は、国民一人ひとりがその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、火災などの安全を脅かす災害の発生の防止を図るため、昭和35年に創設されました。

消防署では、この行事の一環として、消防団員等と合同により一般家庭を訪問し、住宅火災の予防方法や住宅用火災警報器の設置指導のほか、AEDを使用した心肺蘇生法についての救命講習を行います。

この機会に、日常生活の安全について見直してみましよう。



## ●熱中症を予防しましょう！

### <熱中症の予防のために>

#### 行動の工夫

- ① 日陰を選んで歩く
- ② 涼しい場所に避難する
- ③ 適宜休憩する
- ④ 天気予報を参考にして外出を検討する
- ⑤ こまめに水分補給をする

#### 衣服の工夫

- ① 吸汗・速乾素材等を活用する
- ② 襟元はゆるめて通気する
- ③ 日傘や帽子を使う

#### 住まいの工夫

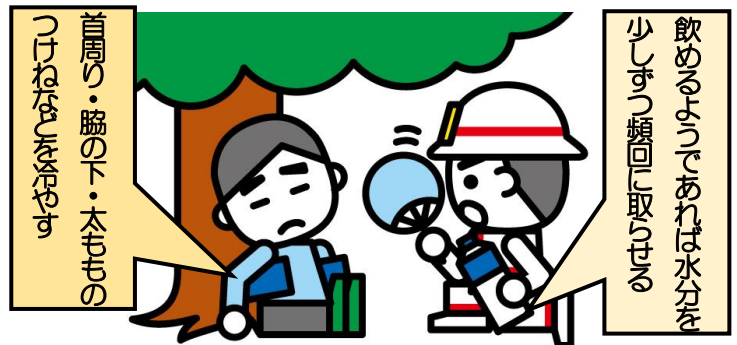
- ① 外部の熱を断熱する（ブラインドやすだれ、日射遮断フィルム等）
- ② 風通しを利用する（網戸・吹き抜け等）
- ③ 空調設備を利用する（我慢せずに冷房を入れる）

### <熱中症の危険信号>

- ◆ 高い体温 ◆ スキンズキンとする頭痛 ◆ 意識の障害
- ◆ 赤い・熱い・渴いた皮膚 ◆ めまい、吐き気

### 熱中症の応急手当

涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる  
エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす



持病をお持ちの方やお子さんは、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてアドバイスをもらっておきましょう

## ● 台風に対する備え

日本列島には毎年7月から10月を中心に台風が上陸し、土砂災害や河川の氾濫など、大きな被害が発生しています。



家庭においては台風に向けて、次のような準備を十分にしておきましょう。

- 窓や網戸はしっかりと鍵を掛け、必要に応じて補強をする。
- 風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定したり、家の中へ格納する。

また、一人ひとりが、どのような避難行動をとればよいか、あらかじめ理解しておくことが大切です。地域の防災マップ、避難訓練等を活用し、学校や公民館など、指定緊急避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておきましょう。

## ● 救命講習（定期講習）のご案内

盛岡消防本部管内の消防署では、どなたにも救命講習を受けてもらえるよう、毎月第3日曜日に定期講習を実施しております。



開催場所 \ 月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
盛岡中央消防署	○						◎		
盛岡西消防署			○						○
盛岡南消防署					○				
八幡平消防署		○						○	
滝沢消防署				○					
紫波消防署	○	○	○	◎	○	○	○	○	○

※ ◎は「上級救命講習」の開催場所になります。

※ 詳細は、開催場所となる次の消防署へお問い合わせください。

盛岡中央消防署	019-626-7305	盛岡西消防署	019-647-0119
盛岡南消防署	019-637-0119	八幡平消防署	0195-76-2119
滝沢消防署	019-687-5119	紫波消防署	019-676-7119

## ● 盛岡市内の1月から5月までの火災件数

	平成30年	平成29年	比較増減
火災件数	15件	20件	5件減
死者数	2人	1人	1人増

## ● 平成30年5月中の火災2件の内訳

- 5月22日 本宮二丁目 非住家1棟ぼや
- 5月26日 みたけ二丁目 車両1台焼損